

# 南北朝期東北地方の城館関係史料集成

竹 井 英 文

本稿は、科学研究費補助金・若手研究（B）「東北地方における中世城館関係史料の基礎的研究」（研究代表者：竹井英文）の研究成果の一部である。本研究は、東北地方の中世城館に関する文献史料を網羅的に収集・分析し、各城館の年代・築城主体・機能などの基礎的な情報を、全国に向けて発信することを主な目的としている。その研究成果の一部を、「東北地方における中世城館関係史料集成―青森県・岩手県編―」と題して、本誌前号に掲載した。本稿は、その続きの一部である。

本稿は、2018年12月8日に福島県伊達市で開催された、「北畠顕家生誕700周年記念事業 平成30年度 伊達市歴史文化講演会 南北朝・室町期の城館と北畠氏」にて報告した「南北朝期の城館と奥羽」をもとにしている。これまでの研究において、東北地方の南北朝期における城館関係史料を網羅したものは、筆者が調べた限りではみられなかった。そこで講演会では、文献史料を悉皆的に収集・分析することで、北畠氏が活躍した南北朝期奥羽の城館の姿に迫ろうとした。そのレジュメ・資料については、『講演会資料集』という形で活字化されたが、その後の知見を踏まえて作成した城館関係史料集成を加筆・修正し、改めて本誌に掲載することにした。収集にあたっては、『南北朝遺文 東北編』を軸とした。これによりほとんどの史料を収集することができた。また、上記『講演会資料集』に掲載されている垣内和孝「宇津峰城と宇津峰合戦」により、複数の城館の現在地比定を改めることができた。記して感謝する。

この城館関係史料集成の作成を通じてわかったこと、考えられることを以下簡単にまとめてみたい。まずは全体的な傾向であるが、1337年から城館関係史料が激増するといえよう。1336年の南北朝分裂の翌年にあたり、その余波が奥羽にも影響していた様子がかがわれる。一方で、1334年の北奥での北条氏残党の蜂起にともなう城館も重要である。そして、1353年から城館関係史料が減少するといえよう。この年は、南朝方の宇津峰城が落城した、奥羽の南北朝内乱の画期であり、奥羽の城館の歴史を考える際の一つのポイントとなりうる。

次に、史料に登場する城館である。比定地が不明瞭なものも多く、誤りや遺漏もあるかもしれないが、ひとまず県別にまとめると以下ようになる。

青森県…大光寺、尾崎（平川市）、持寄、石川、新里、船水、堀越、尻引、倉光、小栗山（弘前市）、田舎館（田舎館村）、平内（平内町）、藤崎（藤崎町）…13城館  
秋田県…男鹿（男鹿市）、秋田、国府寺（秋田市）、二藤次、雷、大豆田、猿尾、大里（鹿

角市) …8 城館

岩手県…雫石(雫石町)、上田(盛岡市)、木間崎、木間崎向城(陸前高田市)、岩崎、  
鱒岡崎、代三田糠山、須々孫(北上市)、平泉(平泉町) …9 城館

山形県…河内(酒田市)、藤島(鶴岡市)、立谷沢(立川町)、阿谷(天童市) …4 城館

宮城県…三迫、津久毛橋、新山林、八幡、鳥谷、黒沼、鎌糠、成田、里屋(栗原市)、  
米倉、名生、三丁目、長崎、佐沼、清水、沢田、羽黒堂山、地藏堂山、卅番  
神、長尾、岩手沢(大崎市)、鉢森(美里町)、猪河原(登米市)、持渡津(涌  
谷町)、渋江(石巻市)、吉田(大和町)、村岡(利府町)、長田(松島町)、府中、  
新田、留守、南部(多賀城市・仙台市)、岩切、虚空蔵、山村、小曾沼、一名坂、  
小鶴、赤石(仙台市)、名取、鬼屋宿、物響、益田宿、羽黒(名取市)、川名宿  
(柴田町)、亘理、萱野浜(亘理町)、三沢(白石市)、伊具、こま崎…50 城館

福島県…藤田(桑折町)、熊野堂、寛徳寺、横川、黒木(相馬市)、小高、小池(南相馬  
市)、湯本、滝尻、堀坂(いわき市)、羽鳥小太郎楯(双葉町)、小丸、滝角(浪  
江町)、朝賀、手岡(富岡町)、矢築、長福(棚倉町)、川俣(川俣町)、霊山(伊  
達市)、荒井、大波(福島市)、不軽堂、小河、松山、村松、牧、若松(石川町)、  
松山(古殿町)、常葉(田村市)、本宮、岩色(本宮市)、宇津峰(郡山市・須  
賀川市)、篠川、部谷田、田村、八田河口、石森下、御代田、御代田向陣、新  
御堂、矢柄、六日市庭(郡山市)、須賀川、銚月、稲村(須賀川市)、木幡山、  
成田(二本松市)、白河、白河関(白河市)、金河(塩川町)、浜崎(湯川村)、  
蜷河庄政所楯、牛沢(会津坂下町)、宇保沢寺山、館岡、伊達宮内少輔楯…56  
城館

こうしてみると、圧倒的に南奥羽、なかでも福島県・宮城県の城館が多いことがわかる。  
もっとも、史料の残存数に規定された結果ではあるが、それでも南奥羽が南北朝期の合戦  
の主要舞台であり、それにともなって城館も多数築かれたことがうかがわれる。登場回数  
が多いのは、霊山城、宇津峰城、小高城である。なかでも霊山城と宇津峰城は別格であり、  
史料からしても両城は奥羽の南北朝内乱を象徴する城館といえよう。

城館関係の用語についても確認しておきたい。城館を表わす用語としては、「城」、「城郭」、  
「要害」、「館」、「楯」、「陣」がみられる。このうち、「要害」と「陣」は少なく、「楯」が  
非常に多い。「楯」は、北関東・奥羽のみにみられる特徴的な城館用語として知られる。  
用語の使い分けは、ある程度されているようにもみえるが、一方で「霊山城」(No. 189)、「霊  
山館」(No. 74)、「霊山楯」(No. 25)、あるいは「部谷田御陣」(No. 315)、「部屋田城」(No. 360)  
のようにしばしば言い換えられることがあるため、厳密な意味の違いを見出しにくいのが  
実情である。このほか、敬称が付された城館、すなわち「御城」もみられる。熊野堂「御  
城」(No. 107)、「府中御城」(No. 303)、「霊山御楯」(No. 25)、「物響御楯」(No. 275)の  
4城館が該当する。

城館に設けられた防御施設を示す用語については、「搦手一木戸口」（熊野堂 No. 107）、「一木戸」（宇津峰 No. 346）、「大手之木戸口」（藤田 No. 209）、「南木戸」（湯本 No. 33）、「東壁」（小高 No. 87）、「壁際」（藤田 No. 203、宇津峰 No. 369）、「大仏南脇壁岸」（岩切 No. 259）、「搦手」の「南切岸」（藤田 No. 216）、「切岸」（宇津峰 No. 364）、「南門」（府中 No. 301）、「戸帳」（戸張か。宇津峰 No. 346）を抽出することができる。ここで特徴的なのが、同時期の他地域の史料にしばしば登場する「塀」や「堀」、「矢倉」などが登場しないことである。特に「堀」が登場しないことは興味深い。東北地方は古代以来、横堀を駆使した城館が多い地域であるが、「堀」が登場しないのはなぜなのか。存在していたものの偶然史料に残らなただけなのか、不明といわざるをえない。

城館という空間の構造に関する情報も抜き出してみたい。他地域と同じように、「大手」「搦手」は頻出している。一方で、「大犬河原楯」（No. 124）の史料には、「大手」「搦手」だけでなく「中手」なるものが登場している。この「中手」は、筆者が知る限り他地域の史料にはみられないものである。「大手」と「搦手」に対して「中手」というのであるから、城館の空間が三分割されており、正面である「大手」、裏手である「搦手」とは異なる出入り口となるはずである。三つが並列して記されていることから、あるいは奥羽にしばしばみられる群郭式城郭のような構造を指すとも考えられようか。

このほか、大光寺城の「外楯」（No. 121）も注目される。下野鷲城などにみられる「内城」「外城」のうち、「外城」に該当するものだろうか。そうだとすると、「内楯」も存在していたはずであり、近年注目されている城館の二重構造、二重方形区画との関係もみえてくるかもしれない。

城郭研究は、現在でもなお戦国・織豊期を中心に展開されており、室町期以前の研究は全体的に低調であることは、周知の通りであろう。だが、この時期の研究も徐々に進展しつつある。本稿が、そうした研究動向に少しでも寄与することができれば幸いである。

なお、当日のレジュメに掲載した主要参考文献は、以下の通りである。

- ・飯村均『中世奥羽のムラとマチ 考古学が描く列島史』（東京大学出版会、2009年）
- ・市村高男「中世史料に見える城郭用語」（『龍ヶ崎の中世城郭跡』龍ヶ崎市教育委員会、1987年）
- ・川合康『源平合戦の虚像を剥ぐ 治承・寿永内乱史研究』（講談社選書メチエ、1996年）
- ・呉座勇一「南北朝期の戦術と在地領主」（高橋典幸編『生活と文化の歴史学5 戦争と平和』竹林舎、2014年）
- ・齋藤慎一『中世東国の領域と城館』（吉川弘文館、2002年）
- ・齋藤慎一編『城館と中世史料』（高志書院、2015年）
- ・佐藤信・五味文彦編『城と館を掘る・読む 古代から中世へ』（山川出版社、1994年）
- ・千田嘉博『織豊系城郭の形成』（東京大学出版会、2000年）
- ・高橋典幸「南北朝期の城郭戦と交通」（『東京大学日本史学研究室紀要別冊「中世政治

社会論叢』2013年)

- ・竹井英文「南北朝～戦国前期の「陣」について」(『東北学院大学論集 歴史と文化』第55号、2017年)
- ・中澤克昭『中世の武力と城郭』(吉川弘文館、1999年)
- ・萩原三雄・中井均編『中世城館の考古学』(高志書院、2014年)
- ・松岡進「楯つく人々―南北朝期城郭関連語彙ノート」(『中世城郭研究』第21号、2007年)
- ・村田修三「中世の城館」(永原慶二・山口啓二代表編集『講座・日本技術の社会史 第6巻 土木』日本評論社、1984年)
- ・向井一雄・齋藤慎一『日本城郭史』(吉川弘文館、2016年)
- ・山口博之『中世奥羽の墓と霊場』(高志書院、2017年)
- ・『都道府県別 日本の中世城館調査報告書集成 北海道・東北地方の中世城館』1～4(東洋書院、2002年)

南北朝期東北地方の中世城館関係史料集成

番号	城郡名	所在地	年代	西暦	文書名	所収史料名	内容	出典	備考
1	篠川	福島県郡山市	元弘3年7月日	13330700	「石河光隆着到状」	秋田藩家蔵文書二〇	去五月廿三日、於奥州安積郡佐々河城	『石川町史』資料編1 古代・中世53号	
2	須賀川	福島県須賀川市	元弘3年11月30日	13331130	「岡本隆弘着到状写」	秋田藩家蔵文書十	自須賀河供奉仕候	『南東』26号	
3	大光寺	青森県平川市	元弘4年1月10日	13340110	「曾我乙丸代沙弥道為軍忠状」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	進上 於元弘三・四両年津軽平賀郡大光寺〔楯御合戦〕次第	『南東』37号	
4	大光寺	青森県平川市	元弘4年1月10日	13340110	「曾我乙丸代沙弥道為手負注文案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	元弘三・四両年津軽平賀郡大光寺合戦手負交名人等事	『南東』38号	
5	大光寺	青森県平川市	元弘4年2月日	13340200	「曾我光高申状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	爰津軽大光寺合戦時	『南東』52号	
6	男鹿	秋田県男鹿市	元弘4年2月日	13340200	「曾我光高申状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	小鹿嶋并秋田城今湊楯案所々	『南東』52号	
7	秋田	秋田県秋田市	元弘4年2月日	13340200	「曾我光高申状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	小鹿嶋并秋田城今湊楯案所々	『南東』52号	
8	大光寺	青森県平川市	元弘4年2月日	13340200	「曾我光高申状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	爰津軽大光寺合戦	『南東』53号	
9	某城	福島県行方郡	建武元年3月28日	13340328	「沙弥某奉書写」	会津四家合考所収文書	行方郡千倉庄事…以代官構城郭、及合戦企候間	『南東』61号	
10	持寄	青森県弘前市	(建武元年カ)6月12日	13340612	「北畠顕家御教書」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	持寄城静謐無御心元候	『南東』72号	
11	石川	青森県弘前市	(建武元年カ)6月12日	13340612	「北畠顕家御教書」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	津軽事、石川楯無為責落候	『南東』72号	
12	石川	青森県弘前市	建武元年6月日	13340600	「曾我光高申状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	云由緒相伝当知行、云大光寺・石河等軍忠	『南東』76号	
13	大光寺	青森県平川市	建武元年6月日	13340600	「曾我光高申状案」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	云由緒相伝当知行、云大光寺・石河等軍忠	『南東』76号	

14	大光寺	青森県平川市	年月日未詳	13341200	「曾我光高申状案」	南部光徹氏所藏遠野南部家文書	中大光寺合戦忠勤…大光寺合戦忠賞時	『南東』77号
15	石川	青森県弘前市	建武元年6月日	13340600	「曾我光高合戦注文」	南部光徹氏所藏遠野南部家文書	曾我太郎光高五月廿一日石河合戦事	『南東』79号
16	持寄	青森県弘前市	建武元年12月日	13341200	「伊賀光俊軍忠状」	磐城飯野文書	去八月六日罷立府中、同廿一日馳着彼持寄城、種々致合戦上	『南東』121号
17	持寄	青森県弘前市	建武元年12月日	13341200	「伊賀光俊軍忠状」	磐城飯野文書	去八月六日罷立府中、同廿一日馳着彼持寄城、種々致合戦上	『南東』122号
18	木幡山	福島県二本松市	建武2年8月28日	13350828	「武石胤顕軍勢催促状」	磐城飯野文書	桶籠安達郡木幡山之間	『南東』166号
19	白河	福島県白河市	建武2年12月晦日	13351231	「石川光時軍忠状写」	『石川氏一千年史』所収石川氏文書	同二十八日、白河城に押寄	『南東』197号
20	小高	福島県南相馬市	建武3年2月18日	13360218	「相馬重胤軍勢催促状案」	磐城相馬文書	奥州行方郡内小高堀内、樽城郭…城内兵糧米事…	『南東』209号
21	某城	福島県	建武3年2月18日	13360218	「相馬重胤軍勢催促状案」	相馬市教育委員会寄託相馬岡田文書	右为国桶築、子息弥次郎光胤大将	『南東』210号
22	小高	福島県南相馬市	建武3年3月3日	13360303	「相馬光胤着到状」	磐城相馬文書	小高城 [ ] 等着到	『南東』214号
23	熊野堂	福島県相馬市	建武3年3月17日	13360317	「相馬光胤軍忠状」	磐城相馬文書	白川上野入道家人等、宇多庄熊野堂桶築間	『南東』217号
24	小高	福島県南相馬市	建武3年3月28日	13360328	「相馬光胤軍忠状」	磐城相馬文書	為広橋大将、寄来小高城御敵等事	『南東』220号
25	靈山	福島県伊達市	建武3年3月29日	13360329	「石田宗親着到状写」	北海道伊達市教育委員会所藏伊達支族伝引証記所収石田文書	自去年十二月於靈山桶被警固	『南東』221号
26	某城	福島県	建武3年3月日	13360300	「相馬長胤軍忠状写」	相馬市教育委員会寄託相馬岡田文書	物顔代等押寄在所、打取、当所桶籠之間	『南東』223号
27	小高	福島県南相馬市	建武3年3月日	13360300	「相馬長胤軍忠状写」	相馬市教育委員会寄託相馬岡田文書	広橋修理亮経泰為大将軍、押寄小高館	『南東』223号

28	湯本	福島県いわき市	建武3年 4月10日	13360410	「石河貞光軍忠状 写」	磐城相馬文書	楓軒文書纂所収合編 白河石川文書	今年建武三四月六日、 東海道湯本、唐橋修理 亮構城郭、稻籠之間	『南東』226号
29	熊野堂	福島県相馬市	建武3年 5月9日	13360509	「相馬光胤軍忠状」	磐城相馬文書	磐城相馬文書	今月六日、於宇多庄熊 野堂致合戦	『南東』234号
30	小高	福島県南相馬市	建武3年 5月9日	13360509	「相馬光胤軍忠状」	磐城相馬文書	磐城相馬文書	同七日自小高城差遣軍 勢致合戦	『南東』234号
31	霊山	福島県伊達市	延元2年 1月5日	13370105	「北畠顕家書状写」	岩瀬文庫所蔵古文状 六	岩瀬文庫所蔵古文状 六	親王御座霊山江、凶徒 開城候間	『南東』269号
32	滝尻	福島県いわき市	建武4年 1月16日	13370116	「伊賀盛光代麻績 盛清軍忠状」	磐城飯野文書	磐城飯野文書	押寄小山駿河權守館菊 田庄滝尻城搦手	『南東』273号
33	湯本	福島県いわき市	建武4年 1月16日	13370116	「伊賀盛光代麻績 盛清軍忠状」	磐城飯野文書	磐城飯野文書	即日馳向湯本館之處… 則馳寄南木戸、懸先、 切入城内之處	『南東』273号
34	滝尻	福島県いわき市	建武4年 1月16日	13370116	「伊賀盛光代麻績 盛清軍忠状」	磐城飯野文書	磐城飯野文書	押寄小山駿河權守館菊 田庄滝尻、於大手致 散々合戦	『南東』274号
35	湯本	福島県いわき市	建武4年 1月16日	13370116	「伊賀盛光代麻績 盛清軍忠状」	磐城飯野文書	磐城飯野文書	今年正月十五日、於三 箱湯本城、屬搦手大将 石河大嶋源太手、押寄 彼城	『南東』275号
36	霊山	福島県伊達市	延元2年 1月25日	13370125	「北畠顕家書状写」	結城古文書写有造館 本 乾	結城古文書写有造館 本 乾	親王御座霊山城、凶徒 開城候之間	『南東』279号
37	霊山	福島県伊達市	建武4年 1月27日	13370127	「氏家道誠軍勢催 促状」	磐城相馬文書	磐城相馬文書	先国司披籠霊山城之 間、令発向東海道熊野 堂	『南東』280号
38	熊野堂	福島県相馬市	建武4年 1月27日	13370127	「氏家道誠軍勢催 促状」	磐城相馬文書	磐城相馬文書	先国司披籠霊山城之 間、令発向東海道熊野 堂	『南東』280号
39	熊野堂	福島県相馬市	建武4年1月1日	13370100	「相馬松鶴丸着到 状」	磐城相馬文書	磐城相馬文書	建武四年正月廿六日於 東海道宇□庄熊野堂着 到事	『南東』281号
40	河名宿	宮城県亶理町力	建武4年1月1日	13370100	「相馬松鶴丸着到 状」	磐城相馬文書	磐城相馬文書	発向于渡郡河名宿	『南東』281号



41	小高	福島県南相馬市	建武4年1月1日	13370100	「相馬松鶴丸着到状」	磐城相馬文書	東海道為小高桶致合戦之處	『南東』281号	
42	熊野堂	福島県相馬市	建武4年1月1日	13370100	「相馬松鶴丸着到状」	磐城相馬文書	数万騎桶籠当庄熊野堂之處	『南東』281号	
43	小高	福島県南相馬市	建武4年4月13日	13370417	「新次為行軍忠状写」	楓軒文書纂五十八諸家文書六	大將中野野八郎殿、行方郡小高館被召御陣之處、自靈山	『南東』302号	
44	靈山	福島県伊達市	建武4年4月13日	13370417	「新次為行軍忠状写」	楓軒文書纂五十八諸家文書六	自靈山、広橋修理亮多勢寄采地…而於大手致合戦之處	『南東』302号	
45	河名宿	宮城県亙理町カ	建武4年4月17日	13370417	「相馬乙鶴丸代妙進申状」	相馬市教育委員会寄託相馬岡田文書	一族相共馳参河名宿、令対治所々城郭	『南東』303号	
46	靈山	福島県伊達市	建武4年4月1日	13370400	「相馬胤時軍忠状」	磐城相馬文書	右胤時、於靈山、藏人殿奥州御発向間	『南東』310号	
47	湯本	福島県いわき市	建武4年4月1日	13370400	「相馬胤時軍忠状」	磐城相馬文書	三箱〔 〕到於靈山搦手	『南東』310号	〔 〕は湯本カ
48	羽鳥小太郎桶	福島県双葉町	建武4年4月1日	13370400	「相馬胤時軍忠状」	磐城相馬文書	同日羽鳥小太郎桶□合戦致忠	『南東』310号	
49	小高	福島県南相馬市	建武4年4月1日	13370400	「相馬胤時軍忠状」	磐城相馬文書	行方郡小高城惣領□□桶籠地	『南東』310号	
50	小高	福島県南相馬市	建武4年5月2日	13370502	「相馬竹鶴丸申状」	相馬市教育委員会寄託相馬岡田文書	於奥州行方郡小高城討死事…相馬孫五郎重胤屋形構城郭	『南東』311号	
51	小高	福島県南相馬市	建武4年5月2日	13370502	「相馬福寿丸申状」	相馬市教育委員会寄託相馬岡田文書	行方□□高城討死事…相馬孫五郎重胤屋形構城郭	『南東』312号	
52	小高	福島県南相馬市	建武4年5月2日	13370502	「斯波家長推拳状案」	相馬市教育委員会寄託相馬岡田文書	於奥州行方郡小高城令討死候訖	『南東』313号	
53	靈山	福島県伊達市	建武4年5月14日	13370514	「後醍醐天皇旨写」	白河集古苑所藏白河結城文書	為宮御共、参靈山城之由、聞食	『南東』315号	
54	靈山	福島県伊達市	建武4年5月1日	13370500	「伊賀盛光軍忠状」	磐城飯野文書	右、寄靈山搦手之處	『南東』318号	
55	靈山	福島県伊達市	建武4年5月1日	13370500	「伊賀盛光軍忠状」	磐城飯野文書	右、寄靈山搦手之處	『南東』319号	



56	霊山	福島県伊達市	建武4年5月日	13370500	「相馬胤時軍忠状」	磐城相馬文書	山搦手東海道、数ヶ度合戦次第	『南東』320号	霊山搦手カ
57	羽鳥小太郎楯	福島県双葉町	建武4年5月日	13370500	「相馬胤時軍忠状」	磐城相馬文書	於楯葉郡八里原合戦「羽鳥太郎楯追落乎」	『南東』320号	
58	小丸	福島県浪江町	建武4年5月日	13370500	「相馬胤時軍忠状」	磐城相馬文書	同二日、標葉庄小丸城合戦之時…小丸城合戦之時	『南東』320号	
59	小高	福島県南相馬市	建武4年5月日	13370500	「相馬胤時軍忠状」	磐城相馬文書	同九日、於行方郡小高城、凶徒寄来之時	『南東』320号	
60	倉光	青森県弘前市	建武4年7月日	13370700	「曾我貞光軍忠状案」	南部光徹氏所藏遠野南部家文書	押寄倉光之楯、致終日合戦之時	『南東』332号	小栗山楯と同一カ
61	田舎楯	青森県田舎館村	建武4年7月日	13370700	「曾我貞光軍忠状案」	南部光徹氏所藏遠野南部家文書	同年六月廿一日、田舎楯合戦之時…今年正月廿四日、又田舎楯合戦之時	『南東』332号	
62	新里	青森県弘前市	建武4年7月日	13370700	「曾我貞光軍忠状案」	南部光徹氏所藏遠野南部家文書	同年七月、新里・堀越両所被楯築之時	『南東』332号	
63	松水	青森県弘前市	建武4年7月日	13370700	「曾我貞光軍忠状案」	南部光徹氏所藏遠野南部家文書	同廿日押寄松水楯被致合戦之時	『南東』332号	
64	堀越	青森県弘前市	建武4年7月日	13370700	「曾我貞光軍忠状案」	南部光徹氏所藏遠野南部家文書	同年七月、新里・堀越両所被楯築之時	『南東』332号	
65	楯	青森県	建武4年7月日	13370700	「曾我貞光軍忠状案」	南部光徹氏所藏遠野南部家文書	貞光築各別楯	『南東』332号	貞光楯と同じカ
66	松水	青森県弘前市	建武4年8月23日	13370823	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所藏遠野南部家文書	同廿日押寄鼻和郡松水楯	『南東』338号	
67	二藤次	秋田県鹿角市カ	建武4年8月23日	13370823	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所藏遠野南部家文書	又打入鹿角郡、被打二藤次楯・雷楯・大豆田楯三ヶ所之時	『南東』338号	
68	雷	秋田県鹿角市カ	建武4年8月23日	13370823	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所藏遠野南部家文書	又打入鹿角郡、被打二藤次楯・雷楯・大豆田楯三ヶ所之時	『南東』338号	
69	大豆田	秋田県鹿角市カ	建武4年8月23日	13370823	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所藏遠野南部家文書	又打入鹿角郡、被打二藤次楯・雷楯・大豆田楯三ヶ所之時	『南東』338号	

70	猿尾	秋田県鹿角市カ	建武4年 8月23日	13370823	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所藏遠野 南部家文書	猿尾桶致合戦之時	『南東』338号	
71	大里	秋田県鹿角市カ	建武4年 8月23日	13370823	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所藏遠野 南部家文書	親類曾我弥三郎光俊為 代官、馳向大里桶…同 十四日、大里桶押寄	『南東』338号	
72	矢築 (八 槻)	福島県棚倉町	延元2年 8月26日	13370826	「相馬胤平軍忠状」	磐城相馬文書	陸奥国高野郡内矢築宿 仁大、去年建武三十二 月廿三日夜、御敵数千 騎押寄之処仁	『南東』339号	
73	寛徳寺	福島県相馬市	延元2年 8月26日	13370826	「相馬胤平軍忠状」	磐城相馬文書	同廿六日当国行方郡高 平村内寛徳寺打越…構 城館、於御方館築候之 処仁	『南東』339号	
74	靈山	福島県伊達市	延元2年 8月26日	13370826	「相馬胤平軍忠状」	磐城相馬文書	当年建武四三月八日為 凶徒対治、目伊達郡靈 山館	『南東』339号	
75	河俣	福島県川俣町	延元2年 8月26日	13370826	「相馬胤平軍忠状」	磐城相馬文書	小手保河俣城被相向候 之由	『南東』339号	
76	荒井	福島県福島市	延元2年 8月26日	13370826	「相馬胤平軍忠状」	磐城相馬文書	同十五日同庄荒井城押 寄	『南東』339号	
77	小高	福島県南相馬市	延元2年 8月26日	13370826	「相馬胤平軍忠状」	磐城相馬文書	同廿三日行方郡小鷹館 責寄	『南東』339号	
78	湯本	福島県いわき市	延元2年 8月26日	13370826	「相馬胤平軍忠状」	磐城相馬文書	同年四月六日、菊田庄 三箱湯本・堀坂口、石 河凶徒等	『南東』339号	
79	堀坂	福島県いわき市	延元2年 8月26日	13370826	「相馬胤平軍忠状」	磐城相馬文書	同年四月六日、菊田庄 三箱湯本・堀坂口、石 河凶徒等	『南東』339号	
80	田村	福島県郡山市	延元2年 8月26日	13370826	「相馬胤平軍忠状」	磐城相馬文書	同月廿二日、田村館、一 族相副天	『南東』339号	
81	不韋堂	福島県郡山市カ	延元2年 8月26日	13370826	「相馬胤平軍忠状」	磐城相馬文書	同月廿二日、田村館、一 族相副天	『南東』339号	

82	小河	福島県石川町	延元2年 8月26日	13370826	〔相馬胤平軍忠状〕	磐城相馬文書	又為凶徒小河・松山誅戮、可発向之由	『南東』339号	
83	松山	福島県古殿町	延元2年 8月26日	13370826	〔相馬胤平軍忠状〕	磐城相馬文書	又為凶徒小河・松山誅戮、可発向之由…石河庄松山城目搦手押寄	『南東』339号	
84	湯本	福島県いわき市	建武4年8月日	13370800	〔相馬朝胤軍忠状〕	相馬胤道氏所蔵大悲山文書	馳參三箱湯本、為靈〔手〕手属惣領親胤手	『南東』340号	
85	靈山	福島県伊達市	建武4年8月日	13370800	〔相馬朝胤軍忠状〕	相馬胤道氏所蔵大悲山文書	馳參三箱湯本、為靈〔手〕手属惣領親胤手	『南東』340号	靈山搦手カ
86	小丸	福島県浪江町	建武4年8月日	13370800	〔相馬朝胤軍忠状〕	相馬胤道氏所蔵大悲山文書	同二日、標葉庄小丸城口羽尾原合戦	『南東』340号	
87	小高	福島県南相馬市	建武4年8月日	13370800	〔相馬朝胤軍忠状〕	相馬胤道氏所蔵大悲山文書	楯籠于小高城処…切入東壁間…同夜出張馳向東手	『南東』340号	
88	小池	福島県南相馬市	建武4年8月日	13370800	〔相馬朝胤軍忠状〕	相馬胤道氏所蔵大悲山文書	同廿日行方郡小池城口嶋田原合戦致忠了…小池城夜討合戦	『南東』340号	
89	向城	福島県南相馬市 カ	建武4年8月日	13370800	〔相馬朝胤軍忠状〕	相馬胤道氏所蔵大悲山文書	六月廿五日、数輩凶徒〔手〕向城間	『南東』340号	小池城の向城カ
90	小池	福島県南相馬市	建武4年 10月12日	13371012	〔新次為行軍忠状〕	広島大学所蔵猪熊文書	行方郡小池城凶徒等御対治…今月四日押寄彼城	『南東』345号	
91	小池	福島県南相馬市	建武4年 10月15日	13371015	〔伊賀盛光代費田盛行軍忠状〕	磐城飯野文書	押寄行方郡小池城、同六日、打落之以降	『南東』347号	
92	小丸	福島県浪江町	建武4年 10月15日	13371015	〔伊賀盛光代費田盛行軍忠状〕	磐城飯野文書	標葉郡小丸并滝角城、同標葉郡朝賀城、其外御敵城郭等	『南東』347号	
93	滝角	福島県浪江町カ	建武4年 10月15日	13371015	〔伊賀盛光代費田盛行軍忠状〕	磐城飯野文書	標葉郡小丸并滝角城、同標葉郡朝賀城、其外御敵城郭等	『南東』347号	
94	朝賀	福島県富岡町	建武4年 10月15日	13371015	〔伊賀盛光代費田盛行軍忠状〕	磐城飯野文書	標葉郡小丸并滝角城、同標葉郡朝賀城、其外御敵城郭等	『南東』347号	手岡楯と同一カ

95	横川	福島県相馬市	建武4年 11月21日	13371121	「標葉高光軍忠状 写」	海東家文書「室原家 伝来中世文書」	海東家文書「室原家 伝来中世文書」	今月一日押寄横川城懸 先河渡致散々合戦次第 治畢	泉田論文【史料 2-d・e】	朝賀城と同一カ
96	手岡	福島県富岡町	建武4年 11月21日	13371121	「標葉隆光軍忠状 写」	海東家文書「室原家 伝来中世文書」	海東家文書「室原家 伝来中世文書」	押寄樺葉郡手岡桶合対 治畢	泉田論文【史料 1-e】	
97	宇多庄	福島県相馬市	建武4年 11月21日	13371121	「標葉隆光軍忠状 写」	海東家文書「室原家 伝来中世文書」	海東家文書「室原家 伝来中世文書」	為大將軍馳向宇多庄 桶、同十一月一日渡河 貫寄候	泉田論文【史料 1-c】	
98	横川	福島県相馬市	建武4年 11月日	13371100	「岡本隆弘代国近 軍忠状写」	秋田藩家藏文書十	秋田藩家藏文書十	同十一月一日押寄横河 城、致合戦条	『南東』353号	
99	靈山	福島県伊達市	建武4年 11月日	13371100	「国近行泰軍忠状」	山名隆弘氏警城国魂 文書	山名隆弘氏警城国魂 文書	当年三月十日、自宇都 宮、靈山御桶、属于当 手仁…同九月、自靈山	『南東』357号	
100	小池	福島県南相馬市	建武4年 11月日	13371100	「国近行泰軍忠状」	山名隆弘氏警城国魂 文書	山名隆弘氏警城国魂 文書	次東海道行方郡小池桶	『南東』357号	
101	小高	福島県南相馬市	建武4年 11月日	13371100	「国近行泰軍忠状」	山名隆弘氏警城国魂 文書	山名隆弘氏警城国魂 文書	同四月九日、押寄小高 桶…同六月廿四日、押 寄小高桶	『南東』357号	
102	亙理	宮城県亙理町	建武4年 11月日	13371100	「国近行泰軍忠状」	山名隆弘氏警城国魂 文書	山名隆弘氏警城国魂 文書	同五月中、颯向于渡城	『南東』357号	
103	桶々	青森県	建武5年 5月11日	13380511	「浅利清連軍忠状」	南部光徹氏所藏遠野 南部家文書	南部光徹氏所藏遠野 南部家文書	於津輕中国代桶々抽軍 忠	『南東』395号	
104	靈山	福島県伊達市	建武5年7月日	13380700	「伊賀盛光軍忠状」	磐城飯野文書	磐城飯野文書	為被対治靈山搦手、宇 多庄黒木城	『南東』410号	
105	黒木	福島県相馬市	建武5年7月日	13380700	「伊賀盛光軍忠状」	磐城飯野文書	磐城飯野文書	為被対治靈山搦手、宇 多庄黒木城	『南東』410号	
106	横川	福島県相馬市	建武5年7月日	13380700	「伊賀盛光軍忠状」	磐城飯野文書	磐城飯野文書	同廿七日押寄御敵桶横 川城際、彼桶近辺焼払 畢	『南東』410号	
107	熊野堂	福島県相馬市	建武5年7月日	13380700	「伊賀盛光軍忠状」	磐城飯野文書	磐城飯野文書	当御城宇多庄能野堂寄 来之处、盛光下向搦手 一木戸口	『南東』410号	
108	洪江	宮城県石巻市力	建武5年 9月4日	13380904	「石塔義房軍勢催 使状」	石水博物館所藏佐藤 文書	石水博物館所藏佐藤 文書	為洪江城凶徒対治、近 日可禿向也	『南東』422号	

109	横川	福島県相馬市	暦応元年 11月17日	13381117	「石塔義房軍勢催 促状」	相馬市教育委員会寄 託相馬岡田文書	相馬市教育委員会寄 託相馬岡田文書	今日十四日、被討落横 川城之由	『南東』430号
110	黒木	福島県相馬市	暦応元年 11月17日	13381117	「石塔義房軍勢催 促状」	相馬市教育委員会寄 託相馬岡田文書	相馬市教育委員会寄 託相馬岡田文書	且為対治黒木并霊山城	『南東』430号
111	霊山	福島県伊達市	暦応元年 11月17日	13381117	「石塔義房軍勢催 促状」	相馬市教育委員会寄 託相馬岡田文書	相馬市教育委員会寄 託相馬岡田文書	且為対治黒木并霊山城	『南東』430号
112	村松	福島県石川町カ	(延元4年) 2月25日	13390225	「北畠親房御教書 写」	松平基則氏所蔵結城 文書	松平基則氏所蔵結城 文書	石川庄村松・牧両城凶 徒被追落候条、尤以神 妙候	『南東』438号
113	牧	福島県石川町カ	(延元4年) 2月25日	13390225	「北畠親房御教書 写」	松平基則氏所蔵結城 文書	松平基則氏所蔵結城 文書	石川庄村松・牧両城凶 徒被追落候条、尤以神 妙候	『南東』438号
114	小高	福島県南相馬市	暦応2年 3月20日	13390320	「氏家道誠注進状 案」	磐城相馬文書	磐城相馬文書	同国小高郷構要害…以 大勢被攻小高城之間	『南東』446号
115	熊野堂	福島県相馬市	暦応2年 3月20日	13390320	「氏家道誠注進状 案」	磐城相馬文書	磐城相馬文書	馳向同国宇多庄熊野堂 …重馳向熊野堂城	『南東』446号
116	小高	福島県南相馬市	暦応2年 3月22日	13390322	「氏家道誠注進状 写」	渡辺正幸氏所蔵文書	渡辺正幸氏所蔵文書	同国小高郷構要害…以 大勢小高城隆攻落	『南東』447号
117	熊野堂	福島県相馬市	暦応2年 3月22日	13390322	「氏家道誠注進状 写」	渡辺正幸氏所蔵文書	渡辺正幸氏所蔵文書	軍兵揃馳向同国宇田庄 於熊野堂…同四・正月 廿六日又馳向熊野堂城 令対治凶徒	『南東』447号
118	小高	福島県南相馬市	暦応2年3月日	13390300	「相馬胤頼軍忠状 案」	磐城相馬文書	磐城相馬文書	寄来小高城…顕家卿攻 小高城之時	『南東』451号
119	熊野堂	福島県相馬市	暦応2年3月日	13390300	「相馬胤頼軍忠状 案」	磐城相馬文書	磐城相馬文書	陸奥国東海道宇多庄熊 野堂合戦事…宇多庄熊 野堂合戦事…押寄宇多 庄熊野堂致合戦事	『南東』451号
120	某城	福島県白河市カ	(延元4年) 5月4日	13390504	「北畠親房御教書」	岩代相楽結城文書	岩代相楽結城文書	一族中二も別構城郭致 忠輩候歟	『南東』455号
121	大光寺	青森県平川市	暦応2年 5月20日	13390520	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所蔵遠野 南部家文書	南部光徹氏所蔵遠野 南部家文書	大光寺外桶打落之処	『南東』459号

122	狼河原	宮城県登米市	曆応2年5月日	13390500	「板崎為重軍忠状」	国立公文書館内閣文庫所蔵朽木文書	本良郡押寄、大犬河原桶、一迫不掌一族相共、為大手合戦致忠節処…次加羅目手馳向致忠節	『南東』460号
123	水越	宮城県登米市	曆応2年5月日	13390500	「板崎為重軍忠状」	国立公文書館内閣文庫所蔵朽木文書	彼手負五月六日為水越箱死去仕了	『南東』460号
124	狼河原	宮城県登米市	曆応2年5月日	13390500	「佐藤清親軍忠状」	石水博物館所蔵佐藤文書	欲早当国本吉庄内大犬尾桶御新発刻…当城大手・中手・搦手、致至極合戦…於彼桶前後、致散々軍功之条	『南東』462号
125	長福	福島県棚倉町	(延元4年)8月21日	13390821	「北畠親房御教書」	岩代相楽結城文書	去月廿六日・七日兩日、高野郡長福桶合戦事	『南東』473号
126	尻引	青森県弘前市	曆応2年11月1日	13391101	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	安藤四郎以下御敵等、尻引桶打入、依合戦	『南東』485号
127	貞光	青森県弘前市	曆応2年11月1日	13391101	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	又御敵等、貞光桶寄来之時	『南東』485号
128	尾崎	青森県平川市	曆応2年11月1日	13391101	「曾我貞光軍忠状」	南部光徹氏所蔵遠野南部家文書	同十月、尾崎合戦之時、分取五人仕候了	『南東』485号
129	常葉	福島県田村市	興国1年1月22日	13400122	「北畠親房御教書写」	松平基則氏所蔵結城文書	常葉城輩者、属海道	『南東』498号
130	白河	福島県白河市	曆応3年1月25日	13400125	「石塔義房軍勢催促状」	磐城相馬文書	白河城凶徒可蜂起之由有其聞	『南東』500号
131	鉾月	福島県須賀川市	(延元5年)4月7日	13400407	「法眼宣宗書状写」	結城古文書写有造館本 坤	抑鉾月桶事、被廻齋策之次第	『南東』505号
132	黒木	福島県相馬市	興国1年5月16日	13400516	「北畠親房書状写」	松平基則氏所蔵結城文書	又海陸無相違之様、可被仰黒木城中也	『南東』508号
133	渋江	宮城県石巻市	曆応3年7月23日	13400723	「石塔義房軍勢催促状」	磐城相馬文書	渋江凶徒等、可寄来松島之由有其聞	『南東』520号
134	須々孫	岩手県北上市	曆応3年9月12日	13400912	「石塔義元感状」	東北学院大学文学部研究科日本史研究室所蔵鬼柳文書	参御方馳向須々孫城、被致合戦之条	『南東』525号
135	鉾月	福島県須賀川市	興国1年10月10日	13401010	「北畠親房御教書写」	松平基則氏所蔵結城文書	鉾月桶合戦事、殊日出候	『南東』528号

136	要害	岩手県	暦応3年 12月20日	13401220	「北畠顯信御教書」	南部光徹氏所蔵遠野 南部家文書	今度又対治岩手西根、 被構要害候之条目出候	『南東』535号	
137	岩切	宮城県仙台市	暦応4年 1月13日	13410113	「石塔義房軍勢催 促状」	石水博物館所蔵佐藤 文書	可致警固岩切城也	『南東』536号	
138	白河	福島県白河市	暦応4年 閏4月2日	134100402	「高師冬奉書」	東京大学文学部所蔵 結城白川文書	白河城凶徒等、可寄来 石河庄村松城之由	『南東』543号	
139	村松	福島県石川町カ	暦応4年 閏4月2日	134100402	「高師冬奉書」	東京大学文学部所蔵 結城白川文書	白河城凶徒等、可寄来 石河庄村松城之由	『南東』543号	若松と同一カ
140	用飼	山形県カ	(興国2年) 7月13日	13410713	「白河為興書状写」	結城古文書写 有造 縮本 坤	用飼破候て、御敵国乱 入箇	『南東』565号	
141	河内	山形県酒田市	(興国2年) 7月13日	13410713	「白河為興書状写」	結城古文書写 有造 縮本 坤	為興計、河内城二引籠 候	『南東』565号	
142	城郭		暦応5年 4月27日	13420427	「足利尊氏御判御 教書案写」	白河証古文書上仙台 白河文書	奥州所々城郭退治事	『南東』618号	
143	石塔入道 楯	宮城県カ	(興国3年) 5月26日	13420526	「北畠親房御教書 写」	肥後阿蘇文書写第四 書	凶徒方大将石塔入道楯 被打落候了	『南東』624号	
144	三迫カ	宮城県栗原市	(康永1年) 10月8日	13421008	「石塔義慶義房書 状」	東北大学所蔵鬼柳文 書	三迫つくもはし・まひ たの新山林、二迫のや はた・とや以上五ヶ所 たてををつき候て	『南東』638号	
145	津久毛橋	宮城県栗原市	(康永1年) 10月8日	13421008	「石塔義慶義房書 状」	東北大学所蔵鬼柳文 書	三迫つくもはし・まひ たの新山林、二迫のや はた・とや以上五ヶ所 たてををつき候て	『南東』638号	
146	新山林	宮城県栗原市	(康永1年) 10月8日	13421008	「石塔義慶義房書 状」	東北大学所蔵鬼柳文 書	三迫つくもはし・まひ たの新山林、二迫のや はた・とや以上五ヶ所 たてををつき候て	『南東』638号	
147	八幡	宮城県栗原市	(康永1年) 10月8日	13421008	「石塔義慶義房書 状」	東北大学所蔵鬼柳文 書	三迫つくもはし・まひ たの新山林、二迫のや はた・とや以上五ヶ所 たてををつき候て	『南東』638号	



148	鳥谷	宮城県栗原市	(康永1年) 10月8日	13421008	「石塔義慶義房書状」	東北大学所蔵鬼柳文書	東北大学所蔵鬼柳文書	三迫つくもはし・まひたの新山林、二迫のや八た・とや以上五ヶ所たてをつき候て	『南東』638号
149	鎌糠	宮城県栗原市	(康永1年) 10月8日	13421008	「石塔義慶義房書状」	東北大学所蔵鬼柳文書	東北大学所蔵鬼柳文書	かまぬかに向城をとり候て	『南東』638号
150	鎌糠	宮城県栗原市	(康永1年) 10月17日	13421017	「岡本重親代山田重教着到状写」	秋田藩家蔵文書十	秋田藩家蔵文書十	十月八日馳参三迫鎌糠城、自同九日至于十七日、於成田城	『南東』641号
151	成田	宮城県栗原市	(康永1年) 10月17日	13421017	「岡本重親代山田重教着到状写」	秋田藩家蔵文書十	秋田藩家蔵文書十	十月八日馳参三迫鎌糠城、自同九日至于十七日、於成田城	『南東』641号
152	鎌糠	宮城県栗原市	(康永1年) 11月2日	13421102	「岡本重親代山田重教軍忠状写」	秋田藩家蔵文書十	秋田藩家蔵文書十	十月八日馳参三迫鎌糠城、自同九日至于十六日夜、於里屋城	『南東』642号
153	里屋	宮城県栗原市	(康永1年) 11月2日	13421102	「岡本重親代山田重教軍忠状写」	秋田藩家蔵文書十	秋田藩家蔵文書十	十月八日馳参三迫鎌糠城、自同九日至于十六日夜、於里屋城	『南東』642号
154	八幡	宮城県栗原市	(康永1年) 11月2日	13421102	「岡本重親代山田重教軍忠状写」	秋田藩家蔵文書十	秋田藩家蔵文書十	十七日被寄八幡城之間、令供奉、同廿六日被寄津久裳橋城之間、馳向彌手、同廿八日切入城内	『南東』642号
155	津久毛橋	宮城県栗原市	(康永1年) 11月2日	13421102	「岡本重親代山田重教軍忠状写」	秋田藩家蔵文書十	秋田藩家蔵文書十	十七日被寄八幡城之間、令供奉、同廿六日被寄津久裳橋城之間、馳向彌手、同廿八日切入城内	『南東』642号
156	藤島	山形県鶴岡市	(康永2年カ) 2月21日	13430221	「藤沢公房書状」	反町英作氏所蔵三浦和田文書	反町英作氏所蔵三浦和田文書	為出羽国大泉庄藤嶋城凶徒等誅伐、萬東山警固事、小泉庄立嶋内大川仁被指置役所候	『南東』650号
157	城郭		康永2年 2月25日	13430225	「足利尊氏御判御教書案」	陸前仙台結城文書	陸前仙台結城文書	奥州所々城郭退治事	『南東』652号
158	本宮	福島県本宮市	(興国4年) 5月6日	13430506	「範忠書状」	白河集古苑所蔵白河結城文書	白河集古苑所蔵白河結城文書	安達西根本宮橋、被追落之由	『南東』664号

159	渋江	宮城県石巻市カ	康永2年 8月21日	13430821	「石塔義元軍勢催 促状」	磐城相馬文書	為謀伐渋江凶徒、所発 向也	『南東』680号	
160	萱野浜	宮城県亘理町カ	康永2年 9月17日	13430917	「岡本隆弘着到状 写」	秋田藩家蔵文書十	岡本三郎四郎隆弘馳参 渡郡萱野浜候畢	『南東』685号	
161	松山	福島県古殿町カ	康永2年 11月17日	13431117	「石塔義元感状写」	秋田藩家蔵文書二十	為謀伐凶徒、石河庄松 山城警固事	『南東』693号	村松と同一カ
162	若松	福島県石川町カ	康永2年 11月17日	13431117	「石塔義元感状」	東京大学文学部所蔵 結城白川文書	為謀伐凶徒、石川庄若 松城警固事	『南東』694号	
163	藤島	山形県鶴岡市	(康永2年カ) 12月16日	13431216	「藤沢公房書状」	反町英作氏所蔵三浦 和田文書	去十四日羽州藤嶋城凶 徒等、寄来当国候之処	『南東』701号	
164	松山	福島県古殿町カ	康永3年 閏2月19日	134400219	「石塔義元軍勢催 促状写」	秋田藩家蔵文書二十	於石河庄松山城、可入 替凶徒等由	『南東』704号	
165	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	康永3年 4月12日	13440412	「石塔義元軍勢催 促状」	磐城飯野文書	為対治宇津峯凶徒、所 令發向也	『南東』707号	
166	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	康永3年 4月12日	13440412	「石塔義元軍勢催 促状」	磐城相馬文書	為謀伐宇津峯凶徒、所 令發向也	『南東』708号	
167	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	康永3年 4月22日	13440422	「石塔義元軍勢催 促状」	磐城相馬文書	為対治宇津峯凶徒、発 向之間	『南東』710号	
168	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	康永3年6月日	13440600	「国魂行泰着到状」	磐城国魂文書	右、為宇津峯凶徒対治、 大将御発向之間	『南東』719号	
169	靈山	福島県伊達市	康永3年 8月20日	13440820	「石塔義元軍勢催 促状」	磐城相馬文書	伊達郡靈山以下凶徒 等、令乱入伊達・信夫 両郡之由	『南東』723号	
170	持寄	青森県弘前市	康永4年 3月10日	13450310	「曾我貞光讓状」	南部光徹氏所蔵遠野 南部家文書	御かたき持よせしやう にたてこもり	『南東』730号	
171	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	康永4年 9月29日	13450929	「吉良貞家預ヶ状」	三河猿投神社文書	為理嶺城凶徒対治兵糧 料所	『南東』746号	
172	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	(貞和2年) 3月28日	13460328	「岡本重親書状写」	秋田藩家蔵文書十	今度又至于理嶺城攻	『南東』753号	
173	城郭		貞和2年 2月9日	13460209	「吉良貞家軍勢催 促状」	磐城飯野文書	所々城郭対治事	『南東』754号	

174	城郭		貞和2年 2月9日	13460209	「吉良貞家軍勢催 促状」	磐城相馬文書	所々城郭対治事	『南東』755号	
175	靈山	福島県伊達市	貞和2年 6月29日	13440629	「左衛門尉経満去 状」	磐城飯野文書	靈山・宇津峯御対治間、 あつかり所として令知 行いへとも	『南東』765号	
176	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	貞和2年 6月29日	13440629	「左衛門尉経満去 状」	磐城飯野文書	靈山・宇津峯御対治間、 あつかり所として令知 行いへとも	『南東』765号	
177	靈山	福島県伊達市	貞和2年	13440000	「奥州余日記録」	余目家文書	貞和二年二伊達郡大石 りやうせんと申山寺へ 先御下、彼所ニ三年御 座候て	『仙台市史』資料編 古代中世237頁	
178	南部六郎 政長等城 郭	青森県(岩手県)	貞和3年5月日	13470500	「曾我貞光申状土 代」	南部光徹氏所藏遠野 南部家文書	令発向凶徒南部六郎政 長等城郭轄部之處	『南東』950号	
179	田舎楯	青森県田舎館村	貞和3年5月日	13470500	「曾我貞光申状土 代」	南部光徹氏所藏遠野 南部家文書	同年建武三六六月廿一 日、向田舎楯…建武四 年正月廿四日、田舎楯 合戦之時	『南東』950号	
180	平内	青森県平内町	貞和3年5月日	13470500	「曾我貞光申状土 代」	南部光徹氏所藏遠野 南部家文書	令発向津軽藤崎・平内 城等	『南東』950号	
181	小栗山	青森県弘前市	貞和3年5月日	13470500	「曾我貞光申状土 代」	南部光徹氏所藏遠野 南部家文書	同年建武三五五月廿七 日、向小栗山楯	『南東』950号	倉光楯と同一カ
182	船水	青森県弘前市	貞和3年5月日	13470500	「曾我貞光申状土 代」	南部光徹氏所藏遠野 南部家文書	同廿日建武三正月、馳 向船水楯	『南東』950号	
183	藤崎	青森県藤崎町	貞和3年5月日	13470500	「曾我貞光申状土 代」	南部光徹氏所藏遠野 南部家文書	令発向津軽藤崎・平内 城等	『南東』950号	
184	岩色	福島県本宮市	貞和3年 7月10日	13470710	「石川貞秀着到状」	東京大学文学部所藏 結城白川文書	右、於御敵岩色城、七 月四日夜、入替之由	『南東』951号	
185	靈山	福島県伊達市	貞和3年 7月23日	13470723	「島山国氏軍勢催 促状」	浪江町大和田秀文氏 所藏文書	為靈山区徒後攻、所差 遣富田彦三郎也	『南東』953号	
186	河俣	福島県川俣町	貞和3年 7月28日	13470728	「石川親光軍忠状 写」	秋田藩家藏文書二十	小手保河俣城馳向之處	『南東』954号	

187	藤田	福島県桑折町	貞和3年8月日	13470800	「真壁政幹代和賀 幹着到状」	お茶の水図書館所蔵 真壁文書	右、藤田城馳参、至忠 節之處	『南東』957号
188	藤田	福島県桑折町	貞和3年8月日	13470800	「岡本隆弘代和賀 弥七着到状土代 写」	秋田藩家蔵文書十	右、為伊達郡藤田・靈 山城凶徒対治、去七月 廿日、自安達郡成田、 大将御発向之間	『南東』958号
189	靈山	福島県伊達市	貞和3年8月日	13470800	「岡本隆弘代和賀 弥七着到状土代 写」	秋田藩家蔵文書十	右、為伊達郡藤田・靈 山城凶徒対治、去七月 廿日、自安達郡成田、 大将御発向之間	『南東』958号
190	成田	福島県二本松市	貞和3年8月日	13470800	「岡本隆弘代和賀 弥七着到状土代 写」	秋田藩家蔵文書十	右、為伊達郡藤田・靈 山城凶徒対治、去七月 廿日、自安達郡成田、 大将御発向之間	『南東』958号
191	靈山	福島県伊達市	貞和3年 9月7日	13470907	「吉良貞家感状写」	結城古文書写有造館 本坤	為靈山・宇津峯以下城 対治、発向處	『南東』959号
192	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	貞和3年 9月7日	13470907	「吉良貞家感状写」	結城古文書写有造館 本坤	為靈山・宇津峯以下城 対治、発向處	『南東』959号
193	岩色	福島県本宮市	貞和3年9月日	13470900	「石河蒲田兼光軍 忠状」	東京大学文学部所蔵 結城白川文書	御敵入替岩色城之由、 依承	『南東』960号
194	藤田	福島県桑折町	貞和3年9月日	13470900	「石河蒲田兼光軍 忠状」	東京大学文学部所蔵 結城白川文書	次伊達郡馳向藤田城	『南東』960号
195	河俣	福島県川俣町	貞和3年9月日	13470900	「石河蒲田兼光軍 忠状」	東京大学文学部所蔵 結城白川文書	可馳向小手保河俣城之 由…馳向彼城之處二	『南東』960号
196	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	貞和3年9月日	13470900	「石河蒲田兼光軍 忠状」	東京大学文学部所蔵 結城白川文書	兼光馳向埋峯城、於新 御堂御陣、致警固之處 二	『南東』960号
197	新御堂	福島県郡山市力	貞和3年9月日	13470900	「石河蒲田兼光軍 忠状」	東京大学文学部所蔵 結城白川文書	兼光馳向埋峯城、於新 御堂御陣、致警固之處 二	『南東』960号
198	岩色	福島県本宮市	貞和3年9月日	13470900	「石河蒲田親光軍 忠状」	秋田藩家蔵文書二十	御敵入替岩色城之由、 依承	『南東』961号
199	藤田	福島県桑折町	貞和3年9月日	13470900	「石河蒲田親光軍 忠状」	秋田藩家蔵文書二十	次伊達郡馳向藤田城	『南東』961号

200	河俣	福島県川俣町	貞和3年9月日	13470900	「石河蒲田親光軍忠状」	秋田藩家藏文書二十	可馳向小手保河俣城之由…馳向彼城之处二	『南東』961号
201	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	貞和3年9月日	13470900	「石河蒲田親光軍忠状」	秋田藩家藏文書二十	兼光馳向埋峯城、於新御堂御陣、致警固之处	『南東』961号
202	新御堂	福島県郡山市カ	貞和3年9月日	13470900	「石河蒲田親光軍忠状」	秋田藩家藏文書二十	兼光馳向埋峯城、於新御堂御陣、致警固之处	『南東』961号
203	藤田	福島県桑折町	貞和3年9月日	13470900	「国魂行泰軍忠状」	磐城国魂文書	馳着奥州伊達郡藤田城大手責口、押攻壁際	『南東』962号
204	靈山	福島県伊達市	貞和3年9月日	13470900	「国魂行泰軍忠状」	磐城国魂文書	次靈山・宇津峯凶徒降参之間	『南東』962号
205	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	貞和3年9月日	13470900	「国魂行泰軍忠状」	磐城国魂文書	次靈山・宇津峯凶徒降参之間	『南東』962号
206	藤田	福島県桑折町	貞和3年9月日	13470900	「伊賀盛光着到状」	磐城飯野文書	所馳参陸奥国伊達郡藤田之城也	『南東』963号
207	靈山	福島県伊達市	貞和3年9月日	13470900	「伊賀盛光着到状」	磐城飯野文書	陸奥国伊達郡靈仙并藤田・宇津峯為御対治凶徒、	『南東』964号
208	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	貞和3年9月日	13470900	「伊賀盛光着到状」	磐城飯野文書	陸奥国伊達郡靈仙并藤田・宇津峯為御対治凶徒、	『南東』964号
209	藤田	福島県桑折町	貞和3年9月日	13470900	「伊賀盛光着到状」	磐城飯野文書	陸奥国伊達郡靈仙并藤田・宇津峯為御対治凶徒…同廿一日、押寄藤田城处、自西搦手出張御敵間…追入城内…大手之木戸口	『南東』964号
210	鉾月	福島県須賀川市	貞和3年9月日	13470900	「伊賀盛光着到状」	磐城飯野文書	馳参鉾推之城、同廿日、宇保沢寺山取陣、堅坂口、	『南東』964号
211	宇保沢寺山	福島県	貞和3年9月日	13470900	「伊賀盛光着到状」	磐城飯野文書	馳参鉾推之城、同廿日、宇保沢寺山取陣、堅坂口、	『南東』964号
212	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	貞和3年9月日	13470900	「標葉隆光軍忠状写」	海東家文書「室原家伝来中世文書」	為陸奥国埋峯・靈山凶徒対治大将御参向之处…田村庄宇津峯凶徒	泉田論文【史料2-g】

213	霊山	福島県伊達市	貞和3年9月日	13470900	「標葉隆光軍忠状写」	「標葉隆光軍忠状写」	海東家文書「室原家伝来中世文書」	為陸奥国隈峯・霊山凶徒対治大将御發向之處…霊山御敵悉令降参	泉田論文【史料2-g】
214	成田	福島県二本松市	貞和3年9月日	13470900	「標葉隆光軍忠状写」	「標葉隆光軍忠状写」	海東家文書「室原家伝来中世文書」	去七月十二日馳参安達郡成田城之處	泉田論文【史料2-g】
215	岩色	福島県本宮市	貞和3年9月日	13470900	「標葉隆光軍忠状写」	「標葉隆光軍忠状写」	海東家文書「室原家伝来中世文書」	同十三日夜岩色城御敵令没落畢	泉田論文【史料2-g】
216	藤田	福島県桑折町	貞和3年9月日	13470900	「標葉隆光軍忠状写」	「標葉隆光軍忠状写」	海東家文書「室原家伝来中世文書」	同廿二日押寄伊達郡藤田城轡手付于南切岸致散々合戦之条…仍伊達郡藤田・霊山御敵悉令降参	泉田論文【史料2-g】
217	新御堂	福島県郡山市カ	貞和3年9月日	13470900	「標葉隆光軍忠状写」	「標葉隆光軍忠状写」	海東家文書「室原家伝来中世文書」	次八月九日田村庄宇津峯凶徒為退治被押寄雷田彦三郎・小松五郎殿当庄新御堂并館岡城之間	泉田論文【史料2-g】
218	館岡	福島県郡山市カ	貞和3年9月日	13470900	「標葉隆光軍忠状写」	「標葉隆光軍忠状写」	海東家文書「室原家伝来中世文書」	次八月九日田村庄宇津峯凶徒為退治被押寄雷田彦三郎・小松五郎殿当庄新御堂并館岡城之間	泉田論文【史料2-g】
219	霊山	福島県伊達市	貞和4年2月日	13480200	「結城顕朝申状案」	「結城顕朝申状案」	東北大学日本史研究室保管白河文書	而去年霊山・宇津峯御対治之刻	『南東』967号
220	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	貞和4年2月日	13480200	「結城顕朝申状案」	「結城顕朝申状案」	東北大学日本史研究室保管白河文書	而去年霊山・宇津峯御対治之刻	『南東』967号
221	立谷沢	山形県立川町	貞和4年2月日	13480200	「結城顕朝申状案」	「結城顕朝申状案」	東北大学日本史研究室保管白河文書	其上於羽州立谷沢城、手者松田太郎損命以来	『南東』967号
222	霊山	福島県伊達市	貞和4年3月16日	13480316	「吉良貞家・畠山国氏連署推挙状写」	「吉良貞家・畠山国氏連署推挙状写」	結城古文書写有造館本坤	就中今度霊山・埋峯発向之時、顕朝致軍忠	『南東』969号
223	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	貞和4年3月16日	13480316	「吉良貞家・畠山国氏連署推挙状写」	「吉良貞家・畠山国氏連署推挙状写」	結城古文書写有造館本坤	就中今度霊山・埋峯発向之時、顕朝致軍忠	『南東』969号
224	霊山	福島県伊達市	(貞和4年)4月8日	13480408	「吉良貞家推挙状案」	「吉良貞家推挙状案」	白河集古苑所蔵白河結城文書	顕朝今度霊山・埋峯発向之時、致戦功候了	『南東』972号

225	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	(貞和4年)4月8日	13480408	「吉良貞家推挙状案」	白河集古苑所藏白河結城文書	顕朝今度靈山・埋峯発向之時、致戦功候了	『南東』972号
226	靈山	福島県伊達市	(貞和4年)4月8日	13480408	「吉良貞家推挙状案」	白河集古苑所藏白河結城文書	此仁今度靈山・埋峯発向之時、致戦功候之間	『南東』973号
227	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	(貞和4年)4月8日	13480408	「吉良貞家推挙状案」	白河集古苑所藏白河結城文書	此仁今度靈山・埋峯発向之時、致戦功候之間	『南東』973号
228	靈山	福島県伊達市	(貞和4年)4月8日	13480408	「吉良貞家推挙状案」	白河集古苑所藏白河結城文書	顕朝今度靈山・埋峯発向之時、致戦功候了	『南東』974号
229	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	(貞和4年)4月8日	13480408	「吉良貞家推挙状案」	白河集古苑所藏白河結城文書	顕朝今度靈山・埋峯発向之時、致戦功候了	『南東』974号
230	靈山	福島県伊達市	(貞和4年)9月日	13480900	「相馬胤平申状」	磐城相馬文書	去年靈山御発向之時、胤平者老麻病寐之間	『南東』988号
231	靈山	福島県伊達市	(貞和4年)10月27日	13481027	「伊賀盛光請文案」	磐城飯野文書	就中去年貞和參為靈仙・埋峯・藤田以下凶徒御対治	『南東』992号
232	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	(貞和4年)10月27日	13481027	「伊賀盛光請文案」	磐城飯野文書	就中去年貞和參為靈仙・埋峯・藤田以下凶徒御対治	『南東』992号
233	藤田	福島県桑折町	(貞和4年)10月27日	13481027	「伊賀盛光請文案」	磐城飯野文書	就中去年貞和參為靈仙・埋峯・藤田以下凶徒御対治	『南東』992号
234	靈山	福島県伊達市	(貞和4年)11月2日	13481102	「奥州管領某推挙状案」	磐城飯野文書	就中去年者、為靈山・埋峯・藤田以下凶徒対治	『南東』993号
235	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	(貞和4年)11月2日	13481102	「奥州管領某推挙状案」	磐城飯野文書	就中去年者、為靈山・埋峯・藤田以下凶徒対治	『南東』993号
236	藤田	福島県桑折町	(貞和4年)11月2日	13481102	「奥州管領某推挙状案」	磐城飯野文書	就中去年者、為靈山・埋峯・藤田以下凶徒対治	『南東』993号
237	岩崎	岩手県北上市	貞和4年11月日	13481100	「鬼柳義綱陳状案」	東北学院大学院文学研究科日本史研究室所藏鬼柳文書	依寄来岩崎楯、致合戦之忠	『南東』998号



238	鰯岡崎	岩手県北上市	貞和4年 11月日	13481100	「鬼柳義綱陳状案」	東北大学大学院文学 研究科日本史研究室 所蔵鬼柳文書	鬼柳郷内所構橋代三田 糠山・同郷鰯岡崎事也	『南東』998号	鳩岡崎三館のこと と一。義綱城と 同一方
239	義綱城	岩手県北上市	貞和4年 11月日	13481100	「鬼柳義綱陳状案」	東北大学大学院文学 研究科日本史研究室 所蔵鬼柳文書	於義綱城有御一宿	『南東』998号	鳩岡崎三館と同一 方
240	代三田糠山	岩手県北上市	貞和4年 11月日	13481100	「鬼柳義綱陳状案」	東北大学大学院文学 研究科日本史研究室 所蔵鬼柳文書	鬼柳郷内所構橋代三田 糠山・同郷鰯岡崎事也	『南東』998号	
241	雫石	岩手県雫石町	貞和4年 11月日	13481100	「鬼柳義綱陳状案」	東北大学大学院文学 研究科日本史研究室 所蔵鬼柳文書	国司之舍弟雖有雫石御 居住	『南東』998号	
242	津久毛橋	宮城県栗原市	貞和4年 11月日	13481100	「鬼柳義綱陳状案」	東北大学大学院文学 研究科日本史研究室 所蔵鬼柳文書	其後津久毛橋合戦致後 攻之忠畢	『南東』998号	
243	霊山	福島県伊達市	貞和4年 11月日	13481100	「鬼柳義綱陳状案」	東北大学大学院文学 研究科日本史研究室 所蔵鬼柳文書	次去年霊山・藤田・宇 津峯城等為御対治	『南東』998号	
244	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	貞和4年 11月日	13481100	「鬼柳義綱陳状案」	東北大学大学院文学 研究科日本史研究室 所蔵鬼柳文書	次去年霊山・藤田・宇 津峯城等為御対治	『南東』998号	
245	藤田	福島県桑折町	貞和4年 11月日	13481100	「鬼柳義綱陳状案」	東北大学大学院文学 研究科日本史研究室 所蔵鬼柳文書	次去年霊山・藤田・宇 津峯城等為御対治	『南東』998号	
246	宇津峰向陣	福島県郡山市・ 須賀川市	貞和4年 11月日	13481100	「鬼柳義綱陳状案」	東北大学大学院文学 研究科日本史研究室 所蔵鬼柳文書	仍大將宇津峯向御陣之 間、致昼夜警固	『南東』998号	
247	平泉	岩手県平泉町	貞和4年 12月日	13481200	「和賀義光着到状」	東北大学大学院文学 研究科日本史研究室 所蔵鬼柳文書	於平泉御陣、致警固忠 勤	『南東』1001号	
248	師山	宮城県大崎市	貞和5年カ	13490000	「奥州余日記録」	余日家文書	其より河内志田郡師山 へ御つきまより	『仙台市史』資料編 古代中世 237頁	
249	上田	岩手県盛岡市	(正平5年カ) 6月18日	13500618	「北畠顕家書状」	南部光徹氏所蔵遠野 南部家文書	兼又上田城事、成和与 之儀候之間	『南東』1023号	

250	岩切	宮城県仙台市	観心2年 1月28日	13510128	「吉良貞家軍勢催 促状」	磐城飯野文書	磐城飯野文書	岩切・新田両城之間、 連日合戦最中也	『南東』1038号
251	新田	宮城県多賀城市	観心2年 1月28日	13510128	「吉良貞家軍勢催 促状」	磐城飯野文書	磐城飯野文書	岩切・新田両城之間、 連日合戦最中也	『南東』1038号
252	岩切	宮城県仙台市	(観心2年) 2月12日	13510212	「結城顕朝書状写」	結城古文書写有造館 本坤	結城古文書写有造館 本坤	今日十二日、岩切城奇 懸て合戦し、被追落了	『南東』1042号
253	白河関	福島県白河市	(観心2年) 2月12日	13510212	「結城顕朝書状写」	結城古文書写有造館 本坤	結城古文書写有造館 本坤	一、当関所けいこの事 により候て	『南東』1042号
254	岩切	宮城県仙台市	(観心2年) 2月13日	13510213	「結城顕朝書状」	東北大学日本史研究 室保管白河文書	東北大学日本史研究 室保管白河文書	岩切城没落事、先立申 候畢、留守城去夜又落 候	『南東』1044号
255	留守	宮城県多賀城市	(観心2年) 2月13日	13510213	「結城顕朝書状」	東北大学日本史研究 室保管白河文書	東北大学日本史研究 室保管白河文書	岩切城没落事、先立申 候畢、留守城去夜又落 候	『南東』1044号
256	白河関	福島県白河市	(観心2年) 2月13日	13510213	「結城顕朝書状」	東北大学日本史研究 室保管白河文書	東北大学日本史研究 室保管白河文書	関所を警固候て、相 構々々々可被打留候	『南東』1044号
257	岩切	宮城県仙台市	(観心2年) 2月日	13510200	「和賀義光軍忠状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	府中馳參、岩切城搦手 太田口令警固、同二月 十二日、自大仏南脇貢 上、城内切入	『南東』1050号
258	虚空藏	宮城県仙台市	(観心2年) 2月日	13510200	「和賀義光軍忠状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	次同十四日宮城郡虚空 藏箱…彼城馳向	『南東』1050号
259	岩切	宮城県仙台市	(観心2年) 2月日	13510200	「和賀義勝代野田 盛綱軍忠状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	府中馳參、岩切城搦手 太田口令警固、同二月 十二日、自大仏南脇壁 岸、貢上城内、切入昌 山殿御陣	『南東』1051号
260	虚空藏	宮城県仙台市	(観心2年) 2月日	13510200	「和賀義勝代野田 盛綱軍忠状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	同十四日、宮城郡虚空 藏城…彼城馳向	『南東』1051号
261	岩切	宮城県仙台市	(観心2年)	13510000	「奥州余日記録」	余目家文書	余目家文書	ある時、昌山殿、宮城 之内岩切二たちこもり 給ふ二	『仙台市史』資料編 古代中世232頁
262	白河関	福島県白河市	観心2年 3月3日	13510203	「吉良貞家書状」	白河集古苑所蔵白河 結城文書	白河集古苑所蔵白河 結城文書	自元当関所可有御警固 之由、申候了	『南東』1053号

263	白河関	福島県白河市	観応2年 3月6日	13510206	「吉良貞家感状」	白河集古苑所蔵白河 結城文書	於白河関、就被致警固、 無為対治之間	『南東』1055号	
264	小高	福島県南相馬市	観応2年3月3日	13510300	「相馬親胤申状案」	磐城相馬文書	当国行方郡播籠小高城 …落後城	『南東』1060号	
265	岩切	宮城県仙台市	観応2年3月3日	13510300	「和賀義勝代野田 盛綱着到状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	馳□府中岩切城搦手太 田口、令警固	『南東』1061号	
266	虚空蔵	宮城県仙台市	観応2年3月3日	13510300	「和賀義勝代野田 盛綱着到状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	同十四日、虚空蔵御対 治之時	『南東』1061号	
267	府中	宮城県多賀城市	観応2年4月4日	13510400	「伊賀盛光代子息 光長着到状」	磐城飯野文書	当大將自奥州府中於御 立之時分	『南東』1066号	
268	府中	宮城県多賀城市	観応2年5月5日	13510500	「真壁政幹代薄国 幹着到状」	お茶の水図書館所蔵 真壁文書	將又府中參、致于今警 固候畢	『南東』1068号	
269	府中	宮城県多賀城市	正平6年 10月18日	13511018	「某袖判平景宗奉 書」	磐城相馬文書	早相催一族、府中対治 以前	『南東』1088号	
270	名取	宮城県名取市	(観応2年) 11月25日	13511125	「吉良貞家書状」	白河集古苑所蔵白河 結城文書	抑名取要害堅固未作之 間、依用心難儀、遷伊 具館候了	『南東』1098号	
271	伊具	宮城県丸森町、 角田市付近カ	(観応2年) 11月25日	13511125	「吉良貞家書状」	白河集古苑所蔵白河 結城文書	抑名取要害堅固未作之 間、依用心難儀、遷伊 具館候了	『南東』1098号	
272	国府寺	秋田県秋田市カ	観応2年 11月11日	13511100	「真壁政幹代森国 幹着到状」	お茶の水図書館所蔵 真壁文書	去月廿七日、馳参羽州 国府寺御陣、至于阿谷 御陣、令致宿直警固候 畢	『南東』1101号	
273	阿谷	山形県天童市カ	観応2年 11月11日	13511100	「真壁政幹代森国 幹着到状」	お茶の水図書館所蔵 真壁文書	去月廿七日、馳参羽州 国府寺御陣、至于阿谷 御陣、令致宿直警固候 畢	『南東』1101号	
274	鬼屋宿	宮城県名取市付 近カ	観応2年 12月11日	13511200	「標葉清隆着到状 写」	海東家文書「室原家 伝来中世文書」	去十月十一日於鬼屋宿 進代官彦五郎秀春	泉田論文【史料 1-c】	
275	物響	宮城県名取市	観応2年 12月11日	13511200	「標葉清隆着到状 写」	海東家文書「室原家 伝来中世文書」	同十一月八日一族相共 馳参名取郡物響御陣	泉田論文【史料 1-c】	
276	白河関	福島県白河市	(正平7年) 3月5日	13520305	「覚誓書状写」	『園太暦』正平七年 三月四日条	次奥州国司到着白河関	『南東』1124号	

277	三沢	宮城県白石市	正平7年 3月18日	13520318	「吉良貞家軍勢催 促状」	磐城相馬文書	今月十七日、顕信卿没 落三沢城、引籠小手保 大波城之間	『南東』1129号	
278	大波	福島県福島市	正平7年 3月18日	13520318	「吉良貞家軍勢催 促状」	磐城相馬文書	今月十七日、顕信卿没 落三沢城、引籠小手保 大波城之間	『南東』1129号	
279	田村	福島県郡山市	正平7年 3月24日	13520324	「吉良貞家軍勢催 促状」	磐城相馬文書	顕信卿已下凶徒等、落 籠田村宇津峯之間、為 対治	『南東』1130号	
280	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	正平7年 3月24日	13520324	「吉良貞家軍勢催 促状」	磐城相馬文書	顕信卿已下凶徒等、落 籠田村宇津峯之間、為 対治	『南東』1130号	
281	米倉	宮城県大崎市	正平7年 3月25日	13520325	「和賀義勝代野田 盛重着到状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	右今年閏二月十日、為 米倉城後迫罷向之處	『南東』1133号	薄衣城(岩手県一 関市)の可能性も
282	持渡津	宮城県涌谷町	正平7年 3月25日	13520325	「和賀義勝代野田 盛重着到状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	同廿五日、於持渡津馳 属御手、押寄府中南部 城	『南東』1133号	河北町説も
283	南部	宮城県仙台市	正平7年 3月25日	13520325	「和賀義勝代野田 盛重着到状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	同廿五日、於持渡津馳 属御手、押寄府中南部 城	『南東』1133号	
284	府中	宮城県多賀城市	正平7年 3月26日	13520326	「吉良貞家感状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	云奥方、云府中、致軍 忠之条	『南東』1134号	
285	名生	宮城県大崎市	観応3年3月日	13520300	「某軍忠状」	駿河大石寺文書	去年観応二為名□□ □□玉造郡三丁目被□陣 之間	『南東』1135号	名生城カ
286	三丁目	宮城県大崎市	観応3年3月日	13520300	「某軍忠状」	駿河大石寺文書	去年観応二為名□□ □□玉造郡三丁目被□陣 之間	『南東』1135号	
287	米倉	宮城県大崎市	観応3年3月日	13520300	「某軍忠状」	駿河大石寺文書	次今年壬子自米倉城 御出之間	『南東』1135号	薄衣城(一関市) の可能性も
288	長崎	宮城県大崎市	観応3年3月日	13520300	「某軍忠状」	駿河大石寺文書	遠田郡長崎被召陣処	『南東』1135号	
289	黒沼	宮城県栗原市	観応3年3月日	13520300	「某軍忠状」	駿河大石寺文書	三迫黒沼城水谷右馬権 守・葛西伯耆守楯龍之 間、馳向佐沼橋本	『南東』1135号	

290	佐沼	宮城県大崎市	観応3年3月日	13520300	「某軍忠状」	駿河大石寺文書	三迫黒沼城水谷右馬権守・葛西伯耆守橋籠之間、馳向佐沼橋本	『南東』1135号	
291	木間崎	岩手県陸前高田市	観応3年4月28日	13520428	「吉良貞経軍忠状」	只野重次郎氏所藏多田文書	気仙郡木間崎向城事、一族相共馳向彼所	『南東』1148号	
292	木間崎城	岩手県陸前高田市	観応3年4月28日	13520428	「吉良貞経軍忠状」	只野重次郎氏所藏多田文書	気仙郡木間崎向城事、一族相共馳向彼所	『南東』1148号	木間崎城に対する向城力
293	益田宿居関所	宮城県名取市	観応3年4月29日	13520429	「吉良貞家書下」	陸前名取熊野神社文書	於名取郡〔 〕益田宿居関所…可被致警固之状如件	『南東』1149号	
294	城郭	福島県会津地方	観応3年5月21日	13520521	「真壁政幹代薄景教軍忠状」	お茶の水区書館所藏真壁文書	会津郡所々城郭合戦仕了、河沼郡合河・浜崎城、次躰河庄政所楯、至牛沢城	『南東』1152号	
295	合河	福島県塩川町	観応3年5月21日	13520521	「真壁政幹代薄景教軍忠状」	お茶の水区書館所藏真壁文書	会津郡所々城郭合戦仕了、河沼郡合河・浜崎城、次躰河庄政所楯、至牛沢城	『南東』1152号	金河カ
296	浜崎	福島県湯川村	観応3年5月21日	13520521	「真壁政幹代薄景教軍忠状」	お茶の水区書館所藏真壁文書	会津郡所々城郭合戦仕了、河沼郡合河・浜崎城、次躰河庄政所楯、至牛沢城	『南東』1152号	
297	躰河庄政所楯	福島県会津坂下町	観応3年5月21日	13520521	「真壁政幹代薄景教軍忠状」	お茶の水区書館所藏真壁文書	会津郡所々城郭合戦仕了、河沼郡合河・浜崎城、次躰河庄政所楯、至牛沢城	『南東』1152号	
298	牛沢	福島県会津坂下町	観応3年5月21日	13520521	「真壁政幹代薄景教軍忠状」	お茶の水区書館所藏真壁文書	会津郡所々城郭合戦仕了、河沼郡合河・浜崎城、次躰河庄政所楯、至牛沢城	『南東』1152号	
299	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	観応3年7月5日	13520705	「吉良貞家軍勢催促状」	磐城相馬文書	宇□峯宮并顕信卿、可没落奥…	『南東』1160号	
300	矢柄	福島県郡山市カ	(観応3年カ)8月5日	13520805	「須賀清秀書状」	白河集古苑所藏白河結城文書	以御方便、矢柄城凶徒等参御方候之矣	『南東』1172号	

301	府中	宮城県多賀城市	観応3年 9月13日	13520913	「和賀義光着到状」	東北大学日本史研究室 所蔵鬼柳文書	三月十一日府中馳参… 当城霧来開…道庭口出 帳…府中城南門警固	『南東』1174号	
302	山村	宮城県仙台市	観応3年 9月13日	13520913	「和賀義光着到状」	東北大学日本史研究室 所蔵鬼柳文書	同十五日夜、山村御敵 当城霧来開	『南東』1174号	
303	府中	宮城県多賀城市	観応3年9月日	13520900	「和賀義綱着到状」	東北大学日本史研究室 所蔵鬼柳文書	三月十一日府中馳参… 道庭口散々合戦…府中 御城南門警固令勤仕上 者	『南東』1179号	
304	山村	宮城県仙台市	観応3年9月日	13520900	「和賀義綱着到状」	東北大学日本史研究室 所蔵鬼柳文書	十五日夜、山村凶徒等 出帳之間…及同山村之 向陣於曾沼城、野田七 郎太郎令警固	『南東』1179号	
305	小曾沼	宮城県仙台市	観応3年9月日	13520900	「和賀義綱着到状」	東北大学日本史研究室 所蔵鬼柳文書	及同山村之向陣於曾沼 城、野田七郎太郎令警 固	『南東』1179号	
306	府中	宮城県多賀城市	観応3年 10月2日	13521002	「吉良貞家推拳状 案」	東北大学日本史研究室 所蔵鬼柳文書	馳上多賀国府、数ヶ度 抽軍功、于今致警固之 忠之間	『南東』1181号	
307	篠川	福島県郡山市	観応3年 10月17日	13521017	「足利尊氏感状」	仙台市博物館所蔵伊 達文書	奥州佐々河合戦之時	『南東』1186号	
308	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	観応3年 10月29日	13521029	「吉良貞家推拳状 写」	東北大学日本史研究室 室保管白河文書	去年宇津峯宮・伊達飛 驒前司…矢柄・宇津峯 当陣	『南東』1189号	
309	山村	宮城県仙台市	観応3年 10月29日	13521029	「吉良貞家推拳状 写」	東北大学日本史研究室 室保管白河文書	及宮城郡山村宮以下凶 徒、寄来名取郡之時	『南東』1189号	
310	矢柄	福島県郡山市力	観応3年 10月29日	13521029	「吉良貞家推拳状 写」	東北大学日本史研究室 室保管白河文書	至于田村矢柄・宇津峯 当陣	『南東』1189号	
311	靈山	福島県伊達市	観応3年 11月22日	13521122	「吉良貞家推拳状」	磐城相馬文書	去貞和三年伊達郡藤 田・靈山・田村庄宇津 峯城等発向之時	『南東』1193号	
312	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	観応3年 11月22日	13521122	「吉良貞家推拳状」	磐城相馬文書	去貞和三年伊達郡藤 田・靈山・田村庄宇津 峯城等発向之時…至于 佐々河・田村・矢柄・ 宇津峯当陣	『南東』1193号	

313	藤田	福島県桑折町	観心3年 11月22日	13521122	「吉良貞家推拳状」	磐城相馬文書	去貞和三年伊達郡藤田・雲山・田村庄宇津峯城等発向之時	『南東』1193号
314	府中	宮城県多賀城市	観心3年 11月22日	13521122	「吉良貞家推拳状」	磐城相馬文書	府中襲下之処、同十月廿二日、馳向柴田郡倉本河	『南東』1193号
315	郡谷田	福島県郡山市	観心3年 11月22日	13521122	「吉良貞家推拳状」	磐城相馬文書	最前進子息治部少輔胤頼於安藤郡郡谷田御陣、至于佐々河・田村・矢柄・宇津峯当陣	『南東』1193号
316	篠川	福島県郡山市	観心3年 11月22日	13521122	「吉良貞家推拳状」	磐城相馬文書	最前進子息治部少輔胤頼於安藤郡郡谷田御陣、至于佐々河・田村・矢柄・宇津峯当陣	『南東』1193号
317	田村	福島県郡山市	観心3年 11月22日	13521122	「吉良貞家推拳状」	磐城相馬文書	最前進子息治部少輔胤頼於安藤郡郡谷田御陣、至于佐々河・田村・矢柄・宇津峯当陣	『南東』1193号
318	矢柄	福島県郡山市カ	観心3年 11月22日	13521122	「吉良貞家推拳状」	磐城相馬文書	最前進子息治部少輔胤頼於安藤郡郡谷田御陣、至于佐々河・田村・矢柄・宇津峯当陣	『南東』1193号
319	山村	宮城県仙台市	文和1年 12月15日	13521215	「吉良貞経軍勢催促状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	山村・小曾沼以下凶徒対治事	『南東』1201号
320	小曾沼	宮城県仙台市	文和1年 12月15日	13521215	「吉良貞経軍勢催促状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	山村・小曾沼以下凶徒対治事	『南東』1201号
321	矢柄	福島県郡山市カ	文和1年 12月15日	13521215	「吉良貞家推拳状」	磐城飯野文書	於矢柄・宇津峯等、抽戦功之上者	『南東』1203号
322	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	文和1年 12月15日	13521215	「吉良貞家推拳状」	磐城飯野文書	於矢柄・宇津峯等、抽戦功之上者	『南東』1203号
323	小曾沼	宮城県仙台市	文和2年1月日	13550100	「和賀義綱代某軍忠状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	今年文和二正月十日、宮城郡小曾沼城…小口沼城令没落	『南東』1213号
324	一名坂	宮城県仙台市	文和2年1月日	13550100	「和賀義綱代某軍忠状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	同十八日、一名坂城追落畢	『南東』1213号



325	山村	宮城県仙台市	文和2年1月1日	13530100	「和賀義綱代某軍忠状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	同十九日、山村城御発向之間	『南東』1213号
326	吉田	宮城県大和町	文和2年1月1日	13530100	「和賀義綱代某軍忠状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	同廿日、黒川郡吉田城御共仕之處	『南東』1213号
327	小菅沼	宮城県仙台市	文和2年1月1日	13530100	「和賀義綱代野田六郎左衛門尉着到状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	今月十日為宮城郡沼沼城御対治…同十八日夜、彼城依令没落	『南東』1214号
328	山村	宮城県仙台市	文和2年1月1日	13530100	「和賀義綱代野田六郎左衛門尉着到状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	同十九日、令供奉山村罪	『南東』1214号
329	吉田	宮城県大和町	文和2年1月1日	13530100	「和賀義綱代野田六郎左衛門尉着到状」	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	東北大学日本史研究室所蔵鬼柳文書	翌廿日、黒河郡吉田城令御共仕…如此於所々楯々	『南東』1214号
330	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	文和2年2月2日	13530202	「下野守某奉書」	磐城飯野文書	磐城飯野文書	抑宇津峯責事、早任被仰下之旨	『南東』1215号
331	矢柄	福島県郡山市	文和2年2月2日	13530200	「石川蒲田親光着到状写」	秋田藩家蔵文書二十	秋田藩家蔵文書二十	殊更自唐久野御合戦・矢柄城当陣、至宇津峯、令勤仕候畢	『南東』1222号
332	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	文和2年2月2日	13530200	「石川蒲田親光着到状写」	秋田藩家蔵文書二十	秋田藩家蔵文書二十	殊更自唐久野御合戦・矢柄城当陣、至宇津峯、令勤仕候畢	『南東』1222号
333	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	文和2年4月20日	13530420	「足利尊氏御判御教書」	伊勢結城神社所蔵文書	伊勢結城神社所蔵文書	陸奥国埋峯凶徒事、注申之趣	『南東』1235号
334	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	文和2年4月22日	13530422	「足利尊氏御判御教書」	伊勢結城神社所蔵文書	伊勢結城神社所蔵文書	於奥州埋峯合戦、致忠節由事	『南東』1237号
335	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	文和2年4月26日	13530426	「須賀清秀副状」	伊勢結城神社所蔵文書	伊勢結城神社所蔵文書	今月十五日、埋峯御合戦事	『南東』1239号
336	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	文和2年4月29日	13530429	「那須資宿代大塩宗広着到状写」	結城古文書写有造館本坤	結城古文書写有造館本坤	今月廿九日、埋峯城江、為抽戦功	『南東』1242号
337	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	文和2年5月20日	13530520	「足利尊氏御判御教書写」	結城古文書写有造館本坤	結城古文書写有造館本坤	埋峯城凶徒対治事、抽戦功云々	『南東』1248号
338	部谷田	福島県郡山市	文和2年5月5日	13530500	「国魂行泰代隆秀軍忠状」	磐城国魂文書	磐城国魂文書	馳參安積郡戸谷御陣	『南東』1250号

339	矢柄	福島県郡山市カ	文和2年5月日	13530500	「国魂行泰代隆秀軍忠状」	磐城国魂文書	同九日、於矢柄城致忠節、同八月七日、馳向埋峯城、致警固	『南東』1250号	
340	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	文和2年5月日	13530500	「国魂行泰代隆秀軍忠状」	磐城国魂文書	同八月七日、馳向埋峯城、致警固、今年文和二年於河曲口仁…至于彼城没落之期	『南東』1250号	
341	郡谷田	福島県郡山市	文和2年5月日	13530500	「佐原宗連軍忠状」	陸前小荒井文書	參安種郡部屋田御陣、同六月廿七日、佐々河御発向之間	『南東』1251号	
342	篠川	福島県郡山市	文和2年5月日	13530500	「佐原宗連軍忠状」	陸前小荒井文書	參安種郡部屋田御陣、同六月廿七日、佐々河御発向之間	『南東』1251号	
343	六日市庭	福島県郡山市カ	文和2年5月日	13530500	「佐原宗連軍忠状」	陸前小荒井文書	追落田村六日市庭凶徒等、同七日、自新御堂御陣、供奉仕	『南東』1251号	
344	新御堂	福島県郡山市カ	文和2年5月日	13530500	「佐原宗連軍忠状」	陸前小荒井文書	追落田村六日市庭凶徒等、同七日、自新御堂御陣、供奉仕	『南東』1251号	
345	矢柄	福島県郡山市カ	文和2年5月日	13530500	「佐原宗連軍忠状」	陸前小荒井文書	自新御堂御陣、供奉仕、至于所々御陣、矢柄城致警固忠節畢	『南東』1251号	
346	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	文和2年5月日	13530500	「佐原宗連軍忠状」	陸前小荒井文書	同八月、埋峯八田河口取陣、同九月六日夜、戸帳合戦時…城内切入、放火一城…可向河曲口之由…馳向河曲口之処…河曲口合戦致軍忠…責上石森峯、打破一木戸	『南東』1251号	
347	八田河口	福島県郡山市	文和2年5月日	13530500	「佐原宗連軍忠状」	陸前小荒井文書	同八月、埋峯八田河口取陣、同九月六日夜、戸帳合戦時	『南東』1251号	
348	石森	福島県郡山市	文和2年5月日	13530500	「佐原宗連軍忠状」	陸前小荒井文書	同四月五日、石森下取陣、同十五日、責上石森峯、打破一木戸	『南東』1251号	

349	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	文和2年5月日	13530500	「黒沢広綱女子代中務次郎義広着到状写」	宮城県松島町赤間長男氏保管青木家々譜	陸奥国田村庄宇津峯麓於合戦	『南東』1252号	
350	石森	福島県郡山市	文和2年5月日	13530500	「黒沢広綱女子代中務次郎義広着到状写」	宮城県松島町赤間長男氏保管青木家々譜	当御陣森、去月十三日、同十五日、同度致合戦	『南東』1252号	石森カ
351	宇津峰	福島県郡山市・須賀川市	文和2年5月日	13530500	「相馬胤藤着到状」	相馬市教育委員会寄託相馬岡田文書	陸奥国宇津峯麓石森陳馳參	『南東』1253号	
352	石森	福島県郡山市	文和2年5月日	13530500	「相馬胤藤着到状」	相馬市教育委員会寄託相馬岡田文書	陸奥国宇津峯麓石森陳馳參	『南東』1253号	
353	滝尻	福島県いわき市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵結城白川文書	至于東海道滝尻、令供奉之間、兼光馳參最前滝尻、懸御目、令宿直畢	『南東』1254号	
354	稲村	福島県須賀川市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵結城白川文書	同十二月廿三日、大将山道稲村御越之時	『南東』1254号	
355	府中	宮城県多賀城市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵結城白川文書	府中之凶徒為対治御発向之時…推寄府中城…押寄府中城	『南東』1254号	
356	羽黒	宮城県名取市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵結城白川文書	同三月一日、名取郡羽黒城取陣	『南東』1254号	
357	山村	宮城県仙台市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵結城白川文書	同十三日、自山村為尻攻、御敵出帳間、搦手仁罷向	『南東』1254号	
358	小鶴	宮城県仙台市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵結城白川文書	馳向于小鶴、懸先	『南東』1254号	
359	篠川	福島県郡山市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵結城白川文書	同四月二日、佐々河合戦致軍忠	『南東』1254号	
360	部谷田	福島県郡山市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵結城白川文書	其後大将安積郡部屋田城御座之間、一族相共、令宿直警固畢	『南東』1254号	
361	御代田	福島県郡山市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵結城白川文書	随御蔽引退于三世田城之間、追懸、取向陣之処	『南東』1254号	

362	御代田向 陣	福島県郡山市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵 結城白川文書	随御敵引退于三世田城 之間、追懸、取向陣之 処	『南東』1254号	
363	矢柄	福島県郡山市カ	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵 結城白川文書	同九日、押寄于矢柄城 之處、城内凶徒出帳… 追入城内畢	『南東』1254号	
364	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵 結城白川文書	同八月七日、押寄宇津 峯、御発向之時、御共 仕、取向陣、宿直警固 之處…責上柴塚、同 十五日、当城切岸之合 戦	『南東』1254号	
365	宇津峰向 陣	福島県郡山市・ 須賀川市	文和2年5月日	13530500	「石川兼光軍忠状」	東京大学文学部所蔵 結城白川文書	同八月七日、押寄宇津 峯、御発向之時、御共 仕、取向陣、宿直警固 之處	『南東』1254号	
366	部谷田	福島県郡山市	文和2年5月日	13530500	「伊賀盛光代光長 軍忠状」	磐城飯野文書	四月一日、安積郡戸谷 田御陣仁令進代官藤光	『南東』1255号	
367	六日市庭	福島県郡山市カ	文和2年5月日	13530500	「伊賀盛光代光長 軍忠状」	磐城飯野文書	於田村庄柄久野原、致 太刀打、并六日市庭城、 致後攻合戦畢	『南東』1255号	
368	矢柄	福島県郡山市カ	文和2年5月日	13530500	「伊賀盛光代光長 軍忠状」	磐城飯野文書	同九日、於矢柄城西手、 致戦功畢	『南東』1255号	
369	宇津峰	福島県郡山市・ 須賀川市	文和2年5月日	13530500	「伊賀盛光代光長 軍忠状」	磐城飯野文書	同八月七日、馳向埋峯 城、致警固畢…於埋峯 東乙森、致矢軍畢…於 壁際合戦者…致于彼城 没落期	『南東』1255号	
370	赤石	宮城県仙台市	文和2年 7月15日	13530715	「吉良貞経寄進状」	陸前名取熊野神社文 書	名取郡北南赤石本園所 事	『南東』1265号	
371	府中	宮城県多賀城市	文和3年 6月24日	13540624	「吉良満家軍勢權 促状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	石塔左衛門佐義憲相語 野心之輩并凶徒等、寄 来府中之間…可令府中 也	『南東』1295号	
372	伊達宮内 少輔楯	福島県カ	文和3年 6月24日	13540624	「吉良満家軍勢權 促状」	東北大学日本史研究 室所蔵鬼柳文書	依御方無勢、引退伊達 宮内少輔楯畢	『南東』1295号	

373	秋田	秋田県秋田市	延文1年6月日	13566000	「秋田城古四天王寺別当恒智代某申状」	岩手大学附属図書館所蔵新渡戸文書	出羽国秋田城古四天王寺別当助法印恒智代	『南東』1339号	
374	高清水	宮城県大崎市	康安1年10月5日	13611005	「岡本隆弘代小野右衛門太郎軍忠状写」	秋田藩家蔵文書十	去月廿五日於高泉御陣馳参候上者	『南東』1444号	
375	名取	宮城県名取市	貞治2年9月31日	13630931	「伊賀盛光代光政着到状」	磐城飯野文書	名取御陣馳参候、府中并高清水御下向供奉仕候者也	『南東』1476号	
376	府中	宮城県多賀城市	貞治2年9月31日	13630931	「伊賀盛光代光政着到状」	磐城飯野文書	名取御陣馳参候、府中并高清水御下向供奉仕候者也	『南東』1476号	
377	高清水	宮城県大崎市	貞治2年9月31日	13630931	「伊賀盛光代光政着到状」	磐城飯野文書	名取御陣馳参候、府中并高清水御下向供奉仕候者也	『南東』1476号	
378	大曲雨宿?	秋田県大仙市力	貞治5年11月27日	13661127	「某議状案」	岩手大学附属図書館所蔵新渡戸文書	大曲雨宿当城并両方之	『南東』1853号	
379	平(又平?)	福島県力	(年未詳)6月25日		「結城顯朝書状」	榊原結城文書	又平城へ入候ニ御共事	『南東』1892号	
380	こま崎	宮城県多賀城市	応安6、7年前後	13730000	「奥州余目記録」	余目家文書	留守殿在城こまさきへ出仕ス…吉良殿ハこまさ崎ニ控給ふ、畠山殿、長岡郡沢田要害へ打入給ふ	『仙台市史』資料編 古代中世 233、242頁	塩竈市説、栗原市説も
381	沢田	宮城県大崎市	応安6、7年前後	13730000	「奥州余目記録」	余目家文書	吉良殿ハこまさ崎ニ控給ふ、畠山殿、長岡郡沢田要害へ打入給ふ	『仙台市史』資料編 古代中世 242頁	
382	羽黒堂山	宮城県大崎市	応安6、7年前後	13730000	「奥州余目記録」	余目家文書	大崎より打出、羽黒堂山、長岡之地蔵堂山に陣を取給ふ	『仙台市史』資料編 古代中世 242頁	
383	地蔵堂山	宮城県大崎市	応安6、7年前後	13730000	「奥州余目記録」	余目家文書	大崎より打出、羽黒堂山、長岡之地蔵堂山に陣を取給ふ	『仙台市史』資料編 古代中世 242頁	
384	卅番神	宮城県大崎市	応安6、7年前後	13730000	「奥州余目記録」	余目家文書	すて二長世保州番神二築館給ふ、從大崎勢鉢森二取陣	『仙台市史』資料編 古代中世 242頁	

385	鉢森	宮城県美里町	応安6、7年 前後	13730000	「奥州余日記録」	余日家文書	すて二長世保州番神二築館給六、從大崎勢鉢森二取陣	『仙台市史』資料編 古代中世 242 頁	彫堂七館カ
386	長田	宮城県松島町	応安6、7年 前後	13730000	「奥州余日記録」	余日家文書	竹城保之内、長田ニ築城…なかたの城ニこもる…役所をこらへ…明日彼城費られへし…三日間ハ海也	『仙台市史』資料編 古代中世 242～243 頁	館ヶ崎城カ
387	長尾	宮城県大崎市	南北朝末期		「奥州余日記録」	余日家文書	長世保長尾郷八ひろくきと申所ニ取陣	『仙台市史』資料編 古代中世 237 頁	
388	岩手沢	宮城県大崎市	南北朝末期		「奥州余日記録」	余日家文書	岩手さハより手勢三百余騎ニてはせつき	『仙台市史』資料編 古代中世 237 頁	
389	村岡	宮城県利根町	永和2年 10月9日	13761009	「石橋棟義軍勢催促状」	奥州市水沢図書館所蔵留守文書	村岡城警固事、勤原致其沙汰候者	『南東』1975号	

出典略称：『南北朝遺文 東北編』…『南東』。泉田邦彦「鎌倉末・南北朝期の標葉室原氏」（『相馬郷土』第30号、2015年）…泉田論文